Osaka University Knowledge Archive

| | |
|---|---|
| Title | 母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究　10周年記念号　第10号　編集後記／奥付 |
| Author(s) | |
| Citation | 母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究. 2014, 10, p. 145-145 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/57929 |
| rights | |
| Note | |

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

# 編集後記

『母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究』第10号は、母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究会の10周年記念大会を節目として編集された「10周年記念号」です。本号では、当研究会の10年の軌跡と展望を示したパネルセッション、大会の2つの基調講演を記録した講演録2本、投稿論文3本、そして10周年記念大会報告を掲載しました。

投稿論文に関して、今号では10本の投稿がありましたが、それぞれの論文のテーマ領域を専門とされる複数の査読者の厳正な審査により、3本の採択となりました。査読プロセスにおいては、査読者全員の意見が一致するまで何回ものやり取り、検討が行われ、コメントも非常に詳しいものでした。その査読者の方々の熱意が伝わったためか、次号への再投稿や不採用だった投稿者の皆様からも、査読コメント対して編集委員のほうに感謝のメールが届きました。

まず、こうして熱心にMHBに関わる研究に携わり、そして当研究会に信頼をお寄せくださり、ご投稿くださった投稿者の方々に感謝の意を表します。皆様のたゆまぬ努力により、MHB研究会のこれまでの10年の歩みがあったと思っております。残念ながら今号では採用に至らなかった論文も、ぜひ再度チャレンジしていただき、多くの読者のお手元に届く日を楽しみにしております。

そして、極めてご多忙な多くの先生方が快くこの査読のお仕事を引き受けてくださり、厳格、公正、真摯な態度で査読に臨んでくださったことにも心から感謝しております。コメントという形で複数の意見が反映され、お互いにとってもよい刺激になったに違いないと信じております。

海外に住み、幼い子どもを抱え、大学の通常業務をやりながらの編集委員という仕事は、決して容易ではありませんでしたが、一緒に編集をご担当くださった櫻井千穂先生、そして事務局長の湯川笑子先生の献身的な支えのお陰で、なんとか発行まで辿り着くことができました。国境を超え、メールによるやりとりの中での励ましが大きな支えとなりました。

末筆ながら、ご多忙の中、これまでの10年のMHB研究会の軌跡をまとめ、展望を示してくださったMHB研究会担当理事の先生方、講演録の掲載をご快諾くださった志水宏吉先生、文科省国際教育課の神代浩課長、10周年記念大会の報告をまとめてくださった真嶋潤子先生、投稿してくださった会員の皆様、有限会社津田印刷様、本誌の発刊にかかわる全ての関係者の皆様に心より感謝申しあげます。

MHB研究会理事　編集委員　朱 桂栄

**母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究　第10号**

2014年3月31日　発行©

発行者：母語・継承語・バイリンガル教育（MHB）研究会

〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東8-1-1

大阪大学大学院　言語文化研究科言語社会専攻

研究講義棟B棟309号室　櫻井千穂 研究室

Tel・Fax：072-730-5192

URL. http://www.mhb.jp（ホームページ）

印刷所：有限会社　津田印刷　〒606-0002 京都市左京区岩倉中大鷺町14